

平成 21 年度文部科学省 産官学連携戦略展開事業

「台頭する東アジアにおけるバイオ・メディカル産業の最新動向」の開催について

平成 21 年度文部科学省の産官学連携戦略展開事業の一環として、京都大学産官学連携センターに Bio Incubation Partners (以下、BIP) が創設されました。BIP の使命は、バイオ・メディカル分野における研究シーズを個々に解析し、事業化のアウトラインを立案し、大学発ベンチャーの育成・支援を推進することにあります。

この度、BIP の創立記念として、発展の著しい東アジアに注目し、同地域で台頭するバイオ・メディカル産業における産官学連携やベンチャー振興策について、各国の学識・実務経験者からご講演を頂く機会を設けました。

シンポジウムを通して、「日本の大学発ベンチャー・大学発の技術をいかにアジアで活用し連携していくべきか」、ご出席の皆様とご一緒に考察できたら幸いと存じます。

1. タイトル：

「台頭する東アジアにおけるバイオ・メディカル産業の現状と今後の動向」

ーバイオ・メディカル分野における東アジア諸国との産官学連携の可能性を探るー

2. 日時：平成 22 年 3 月 11 日 (木) 午前 10 時～午後 4 時 (4 時半より懇親会)

(受付：09:30 より、昼休 12:00-13:00)

3. 場所：京都大学芝蘭会 稲盛ホール

京都市左京区吉田近衛町京都大学医学部構内

(アクセスのご案内：<http://www.med.kyoto-u.ac.jp/siran/kotsu.htm>)

4. 主催：京都大学産官学連携本部・産官学連携センター

5. 共催：京都大学医学領域産官学連携機構

社団法人芝蘭会産学情報交流部

6. 参加費：無料 (但し、懇親会は有料(3000 円))

7. 講演内容：

1) 挨拶：京都大学理事 (産官学連携担当) 塩田 浩平

2) 講演：10:00 ～

(1)日本；

「重要性を増す日本のバイオ・メディカル産業と東アジアとの連携(仮題)」

講師：日経 BP 社医療局主任編集委員 宮田 満氏

(2)中国：

「中国におけるバイオ・メディカル産業の最新動向とハイテクパークの役割」

講師：北京生物技術新医薬産業促進センター幹部（講演者は調整中）

(3)シンガポール：

「バイオ・メディカルにおける国家研究支援策

～産官学連携をベースにした バイオベンチャーの育成～」

講師：理研シンガポール事務所 事務所長 柿原 健一郎氏

(4)台湾：

「グローバル展開を軸にした台湾のバイオ・メディカル産業とベンチャー創出」

講師：台湾工業技術院生物医学研究所 副所長 王 玲美氏（Ling-Mei Wang）

(5)京都大学：

「探索医療センターの概要（仮題）」

講師：京都大学医学部附属病院探索医療センター開発部長 清水 章氏

3) 閉会挨拶：京都大学産官学連携本部長・副理事 牧野 圭祐

8. 懇親会 16:30 より（京都大学芝蘭会 山内ホール）

9. お申し込み先（お問い合わせ先）：

お手数ですが、開催日までに「ご所属、ご氏名、懇親会の出欠」を下記担当までメール等でお知らせください。

Bio Incubation Partners (担当：村上)

電話：075-585-7201, FAX：075-585-7200

y-murakami@icc.kyoto-u.ac.jp

以 上